



《県職員ダイバーシティ(多様性)研修》 多様な人材がともに働く職場づくり

初・県立医大病院の障害のある係員当事者から学ぶ！

11/10 奈良県立医科大学 【主催】奈良県自治研修所

【講師】奈良県立医科大学附属病院

障害者雇用推進係員 5 名、森川知子看護師長（中央内視鏡部）

岡山弘美障害者雇用推進マネージャー



係員 4 名、岡山弘美障害者雇用推進マネージャー（右）



森川知子看護師長（左）、係員

～信頼関係がある職場は誰もが活躍できる！～ 医大病院の実情を実感！

新型コロナウイルスにより二年間にわたり、県自治研修所と県立医大障害者雇用推進係が念入りに企画された初の県職員ダイバーシティ（多様性）研修です。県職員、県立医大職員約 60 名（課長補佐、係長級）が参加されました。現在、医大病院では障害のある係員 38 名がすべての部署で就労しており、医療スタッフからは「職場のなくてはならない戦力」として評価されています。

発達障害、精神障害のある係員 4 名はタオル折り、保育器洗浄、包帯巻き、パソコン入力などに従事しています。4 名は参加者からのスマートフォンによる質問に応え、自らの障害のこと、特性、業務内容、仕事のやりがい、支援者（上司）へのお願い等、率直に話されました。

係員と岡山弘美障害者雇用推進マネージャーの熱い「信頼関係」が伝わってきます。

「障害を受け入れたので話すのは抵抗ありません。他人がどう思うかは他人」「仕事は任されているのでやりがいを感じます」「仕事を達成して、“ありがとう”と言われたとき、とてもうれしいです」「これまでできなかったことができるようになりました」「体調不良のとき、遠慮なく休めるのでありがたいです」「わからないことを安心して聞けるのがいいです」「指示は具体的に言ってほしいです」



また、森川看護師長は「Yくんはピュアで信用しています。Yくんと私は信頼関係があるので思ったことを言っています」「この 3 年でハサミを使えるようになる等できることが増えてきました」と愛情たっぷりの報告をされました。Y係員は「楽しく仕事をしています。できることは何でもしていきたいです」と意気込みを話されました。

報告を受け、参加者はグループごとに感想を出し合われました。

とても新鮮な研修で参加者の心深くまで響いたようです。

祝 第41回全国アビリンピック出場 (12/17 金～20 月、東京ビッグサイト)

地元首長 (奈良市長、橿原市長、桜井市長、香芝市長、斑鳩町長) **表敬訪問**

～奈良県代表選手の健闘を応援します～



亀田忠彦橿原市長 11/5

高岡勇翔選手/県立高等技術専門校
【種目】 オフィスアシスタント



中西和夫斑鳩町長 11/5

富岡翔選手/県立高等養護学校 3 年
【種目】 ビルクリーニング



福岡憲宏香芝市長 11/8

田中那由太選手/なんとチャレンジド (株)
【種目】 パソコンデータ入力



松井正剛桜井市長 11/8

村上茜選手/ (株) 三光丸
【種目】 ワードプロセッサ



仲川げん奈良市長 11/19

坂井桜介選手/県立奈良東養護学校高等部 2 年
【種目】 製品パッキング

県代表 6 選手の健闘を応援します！

6 月の県大会で金賞に輝いた 6 選手は
12 月 17 日から東京ビッグサイトで開催
される第41回全国アビリンピック (全国
障害者技能競技大会) へ出場します。

山中紫月選手/高等養護学校二階堂分
教室 3 年も喫茶サービスに出場します。

各選手は地元市長、町長を表敬訪問し、
力強い激励のお言葉をいただきました。

日頃の成果を十分に発揮し健闘される
ことを応援しています。

職場実習

病院、高齢者施設、銀行で取り組んでいます

～ 事業所のみなさま

ありがとうございます! ～



市立奈良病院 10/18～29
高等養護学校3年生 【実習】看護補助



市立奈良病院 10/18～29
高等養護学校3年生 【実習】看護補助



市立奈良病院 11/15～19
高等養護学校3年生 【実習】看護補助



奈良市和楽園 8/30～9/3
高等養護学校2年生 【実習】清掃業務



なんとチャレンジド (株) 10/25～29
高等養護学校2年生 【実習】事務作業等



なんとチャレンジド (株) 11/8～13
高等養護学校2年生 【実習】事務作業等



なんとチャレンジド (株) 11/8～13
高等養護学校2年生 【実習】事務作業等

きらり まちなかアート

地域とつながる！ 常設展示

南都銀行富雄支店

1階ロビー（近鉄富雄駅南側すぐ、奈良市）

【出展者】北口拓巳さん（奈良市、25歳）「風神」「雷神」



筒井義和南都銀行富雄支店長（右）



北口拓巳さんの作品「風神」「雷神」は色鮮やかで、細かな背景は遠近感、動きが感じられます。

道の駅レスティ唐古・鍵

3階展望室（奈良交通運営、田原本町国道24号線沿い）

【出展者】山口真生さん（生駒市、20歳）「つながるつながる」

祭原良介さん（三郷町、19歳）「奈良交通ノンステップバス」

上東芳暢さん（五條市、18歳）「ヒラメ」



川合信行レスティ唐古・鍵道の駅長（右）



山口真生さんは小学1年生のころ学童保育で描いた作品、祭原良介さんは奈良交通が道の駅を運営されているので奈良交通バス作品、上東芳暢さんは大好きな海の生き物の作品です。

奈良中央信用金庫二上支店

1階ロビー（香芝市中和幹線沿い）

【出展者】岸本亜矢子さん（香芝市、31歳）「カレンダー9月～12月」



～岸本亜矢子さんは来年カレンダー2022年の制作をお休みします～

12月中旬、作品を入れ替えます。南奈良総合医療センター（大淀町）が新たに加わります。

特別支援学校アート展 i n ならちゅうしん

10/25～11/112 奈良中央信用金庫本店ロビー（田原本駅徒歩5分）

【出展】高等養護、西和養護、明日香養護学校



中岡璃星さん（高等養護学校1年）

恒例の奈良中央信用金庫本店でのアート展示は今年で9回目です。高等養護、西和養護、明日香養護学校から36点が出展され、お客様を楽しませました。

高等養護学校1年生の中岡璃星さん（作品：猫と花）は奈良テレビ放送、奈良新聞の取材を受け、「大好きな猫、花をステンドグラスで描きました」「多くの人たちに見ていただき、うれしいです」と笑顔で話していました。

奈良中央信用金庫クリーンキャンペーン

11/3

田原本町役場周辺

【参加】ならチャレンジドひまわり1名



ひまわり（高等養護学校卒）1名は同金庫職員さんと一緒に活動しました。高田知彦理事長（写真右）

奈良中央信用金庫が障害者支援団体へタブレット寄贈

11月2日、奈良中央信用金庫様から同金庫で役目を終えたタブレット計20台（サイズ10.5インチ）をならチャレンジドをはじめ5団体へ寄贈していただきました。各団体では障害のある利用者さん等が早速、それぞれの場で活用しています。

奈良中央信用金庫様、ありがとうございます。

【5団体】社会福祉法人ひまわり

認定NPO法人きららの木

NPO法人ならサポートワークラボ

NPO法人ていあら

NPO法人ならチャレンジド

中田照夫同金庫常務理事（写真右）



水野雄仁さん(26歳、大和高田市、高等養護学校卒)の報告

～ならチャレンジドひまわり～ 10/31 奈良県社会福祉総合センター

【報告】水野 雄仁 ひまわりリーダー (エバーグリーン神楽店)

宇治田和宏 エバーグリーン神楽店長 (大和高田市) 【参加】ひまわり (生徒・卒業生) 17 名



水野雄仁リーダーは高等養護学校卒業後8年間、エバーグリーン神楽店で日用雑貨の仕分け、品出し業務を担っています。困ったことはお客様から消費税込みでいくらですかと尋ねられ、即座に応えられないことでした。上司は理解してくれていますが、職場のみなさんに僕は知的障害があり細かな作業や陳列が苦手なことをわかってほしい。休みの日は2週間に1度、他店の売り場見学をして陳列方法を学び、自分ができるようになればと思っています。

親に勧められて実家のすぐ隣の一軒家を借りて、ひとり暮らしを始めて3年。家賃、水道代、電気代は僕の通帳から自動引き落としです。しんどいことは、お金のやりくりです。あまり貯金がありません。食事、洗濯、風呂は実家でしており、いいことは自分の自由な時間があることです。

この間、ならチャレンジド10周年記念事業の司会などのボランティア活動をしてきました。明るく、楽しい、仲がよいひまわりにしていきましょう。皆さんに頼られるリーダーになりたいので、がんばります、と決意を語られました。

宇治田和宏店長は水野リーダーの仕事、評価、今後の期待等について話されました。

水野くんは商品の仕分け、品出しの管理で活躍してくれています。明るく、元気よく、愛想がとてもよくて、毎日の店内放送などで店に活気を与えてくれています。仕事への好奇心と向上心があり、しんどい仕事、新しいことにチャレンジするなど積極的です。また、上司の指示をすぐに実行し、わからないことは相談してくれます。

今後、水野くんの活躍を期待しています。仕事の幅が広がってきており、最近、食料品、お酒も担当してくれています。持ち前の明るさ、行動力、積極性を活かしてほしいです。水野くんの成長が神楽店の発展になります。

水野リーダーが職場の人たちに信頼され愛されていることが伝わるお話しでした。ひまわりメンバー、ご両親、お姉さん、支援機関ブリッジ等から感想が話されました。

本人・職場・家族・なかま・支援者の“つながり”を実感する集まりでした。



ハロウィンを楽しむ (報告会后)

「仕事もボランティアもがんばります！」

中畠章太さん(26歳、葛城市、高等養護学校卒)の報告

～ならチャレンジドひまわり～ 8/22 すみれホール

【参加】ひまわり(生徒・卒業生)16名



中畠章太さん

中畠章太さんは3年前、スーパーマーケットからプラスチック製造会社へ転職し、一生懸命に仕事に励んできました。その姿勢が会社から高く評価され、今年の5月、正社員になりました。

日給から月給になり給料が増え、ボーナスをもらえるようになりました。その分、責任が増え、残業や休日出勤も増え、休みが取りにくい。夏はクーラーが効かず、材料は20kgあり重くて、しんどい仕事です。今後は技術を身につけて頑張ると決意を語りました。



ヘルメット姿の中畠さんは凛々しい！

また、中畠さんはバンビシャス奈良、奈良中央信用金庫クリーンキャンペーン、香芝冬彩などのボランティアを積極的に参加してきました。コロナ感染症の中、

ならチャレンジドは活動を控えていますが、中畠さんは個人でバンビシャス奈良のボランティア活動に参加しています。

報告会后、参加者はクルミボタン、ビーズのボトル制作を楽しみました。



《参加者の感想》

- ・「頑張っているんやな」とすごく思い、頑張っている所は誰か見ているんだなとすごく感じた！
- ・正社員に上がるのがすごいと思いました。暑い中での工場仕事が大変だと思いました。
- ・正社員の責任感や力仕事の大変さがありつつも、ボランティア活動の積極的な活動や仕事を頑張っている姿がよかったと思います。

ひまわり

障害のある若者(生徒、卒業生)が集まり、2020年12月に誕生しました。2か月に1回、大和八木駅南側徒歩3分の「すみれホール」に集まっています。参加希望者は連絡をお願いします。

ひまわり：12/5(日)9時30分～ Aさんの報告 「結婚・出産・子育て」

2/6(日)9時30分～ 節分会

電話 0746-32-3600 ならチャレンジド ひまわりリーダー 水野雄仁

赤い羽根共同募金運動オープニングセレモニー

10月1日 近鉄奈良駅前広場

【アピール】 楠田理久さん（奈良西養護学校高等部2年）

【参加】 奈良西養護学校生徒3名

【主催】 奈良県共同募金会

◆楠田理久さんアピール

（奈良西養護学校高等部2年）

みなさん こんにちは。

今日は、奈良西養護学校から3名参加させていただきました。

わたしは、これまで赤い羽根共同募金について、あまり知りませんでした。わたしたちが住む町の、おじいさんやおばあさん、子どもたち、障害のある人たちが、暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなで少しずつ助けあうのだと知りました。

わたしたちも家族や友達、地域のみなさんとみんなに役立つことを一緒に考えて取り組んでいきたいと思います。

これからも共同募金運動を応援します。



荒井正吾知事（左）



仲川げん奈良市長（右）



10月1日から3月31日まで共同募金運動 皆様の募金をお願いします！

生徒たちは赤い羽根共同募金運動オープニングセレモニーに参加し、ボランティア団体を代表して楠田理久さんがアピールしました。式典後、生徒たちは仲川げん奈良市長と一緒に募金活動をしました。3月31日まで共同募金運動は展開中ですので皆様の募金をお願いします。

